

令和4年度公益社団法人金沢能楽会事業報告

定款第4条に基づく公益社団法人金沢能楽会の令和4年度の事業を次の通り実施した。

第1号人材育成事業

3月、8月、12月の年3回、能楽師の技能向上を図る蛍光会（能、狂言の稽古会）を開催した。また、定例能等の演能記録ビデオを人材育成の教材として活用した。

なお、7月開催予定の蛍光会・兼ファン感謝祭は感染者数急拡大をうけ、中止となった。

第2号能楽講座、能楽体験教室等の開催

能楽後継者、能楽愛好者を育てるため、石川県立能楽堂の能楽講座、能楽体験講座、謡曲教室、子ども仕舞教室、金沢市の加賀宝生子ども塾等に協賛、開催した。

第3号能楽普及活動事業

公益社団法人金沢能楽会のホームページを更新し、ポスター・チラシの配布・掲示、カレンダーの作成など、広報の強化に努め、能楽の普及に資した。

第4号定例能、別会能等演能会の開催

石川県立能楽堂において、下記日程で定例能を開催し、4月3日に別会能、12月18日に慈善能を開催した。

また、石川県の助成金を得て、県民移動能を5月10日に穴水町、11月28日に小松市において開催した。

・定例能の開催日程

1月10日、2月6日、3月6日、5月1日、6月5日、7月3日、9月4日、
10月2日、11月6日、12月4日

第5号加賀宝生に関する演能記録の作成、整理、保存

定例能等をビデオ録画、写真撮影し、記録保存した。

第6号演能受託等

加賀宝生の魅力能楽体験とろうそく能、を受託開催したほか、石川県観能の夕べ（冬5回・夏9回）に協賛、開催した。

金沢市中学生観能教室は新型コロナ感染拡大防止のため日程を6日とし開催、大野湊神社神事能、白山薪能についても受注開催した。

また、金沢職人大学謡曲教室講師派遣を受託実施、3月11日に発表会を開催した。

更に、北國宝生能に協賛、開催した。

第7号能装束等能具の整備

能面：曲見(しゃくみ)・神体(しんたい)、能装束：色無唐織(いろなしからおり)・色無縫箔(いろなしぬいはく)を購入、能具の充実、整備を図った。